

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

当社は、居酒屋事業および保護猫カフェでの活動を通じた地域密着型の経営を基盤とし、取引先様との信頼関係に基づく共存共栄を目指します。単なる飲食サービスの提供に留まらず、専門知見の共有や新たな価値創造に向けた連携を推進します。

- **専門知見のフィードバックと共同開発：** 保護猫活動やキャットケア事業を通じて得られた「猫の健康・行動」に関する知見や飼い主様のニーズを、プレミアムフードや飼育用品のサプライヤー様へ共有し、より高品質な商品開発や付加価値の向上に貢献します。
- **地域循環型モデルの構築：** 居酒屋事業における地元食材の積極的な活用や、猫ホテル・シッター事業を通じた地域インフラの提供により、静岡県浜松市を中心とした地域経済の活性化と動物共生社会の実現に寄与します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社独自の強みを活かし、以下の項目に重点的に取り組みます。

- **動物福祉と経済活動の持続的な両立：** キャットケアサービスの収益を保護猫活動の資金に充てる「エシカルな事業サイクル」を確立し、取引先様と共に社会課題の解決に取り組む姿勢を明確にします。
- **IT活用による連携の効率化：** 予約・管理システムを導入・活用し、取引先様との受発注管理の円滑化や、正確な需要予測に基づく過不足のない取引を目指し、サプライチェーン全体の生産性向上を図ります。

2026年4月7日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社暖々

企業名

代表取締役・西田 友伸

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。